

平成 29 年度 京都市理科観察実験支援事業「観察実験アシスタント」募集要項

京都市教育委員会

京都市立小学校及び中学校並びに総合支援学校における理科の観察・実験に使用する設備の準備・調整等を行う補助員として「観察実験アシスタント」を下記のように募集します。

1 募集人数

80 人

2 応募資格

18 歳以上で、理科に興味があり、子どものことが大好きな人であれば、教員免許が無くても、応募できます。

ただし、活動開始前に実施する学校・アシスタント合同説明会及び任用後の研修に参加することが条件となります。

※説明会：小学校、総合支援学校のアシスタント 5 月 23 日(火)14:30～16:30

中学校のアシスタント 5 月 24 日(水) 14:30～16:30

※研 修：小学校、総合支援学校のアシスタント…第 1 回 8 月 23 日(水) , 第 2 回 12 月 20 日(水)

中学校のアシスタント…第 1 回 8 月 25 日(金), 第 2 回 12 月 22 日(金)

(時間は別途指示)

3 支援活動の内容

①理科室及び理科準備室などの理科教育に使用する特別教室の環境整備

②理科の観察・実験活動に係る準備、調整、片付け

③その他、理科の観察・実験活動の充実に資すること

④観察実験アシスタントの配置調整、職務能率や安全の確保等のための情報交換、会議等への参加

4 支援活動のタイプ

①A タイプ：10 年以上の教員経験のある者

②B タイプ：A タイプ以外の者

5 勤務条件

①報 酬：1 時間当たり A タイプ 1,200 円、B タイプ 1,000 円（源泉徴収有り）

片道 2km 以上の場合、活動日数分の交通費を支給（1 日の上限 880 円）（源泉徴収無し）

（説明会及び研修会は一律 1 時間当たり 1,000 円とし、交通費の支給は無しとする。）

②活動時間：小学校…1 校当たり年約 90～250 時間（学校の規模に応じて時間数が変わります。）

（週当たりの活動時間例：小規模校 2～3 時間・中規模校 4～6 時間・大規模校 8～10 時間）

中学校…1 校当たり年 162 時間（週当たりの活動時間例：4～6 時間）

※詳細は、配置校が決定した後に、学校にて相談のうえ決定します。

③年次有給休暇：任用の日から 6 箇月間に 20 日以上勤務した場合、年次有給休暇を付与します。

6 箇月間の勤務日数	61 日～84 日	37 日～60 日	20 日～36 日	19 日以下
年次有給休暇付与日数	5 日	3 日	1 日	付与無し

年次有給休暇の 1 日当たりの時間数は、6 箇月間の勤務時間数を勤務日数で割った値（小数点以下は切り上げ）です。1 時間単位で取得可能です。

④保 険：公務上の災害（負傷、疾病、死亡等をいう）が生じた場合は規定により補償を行います。

⑤任用期間：平成 29 年 5 月 23 日(火)から平成 30 年 2 月 28 日(水)まで

（活動期間は平成 29 年 6 月 1 日から平成 30 年 2 月 28 日まで）

6 応募手続

①提出書類：「観察実験アシスタント応募票」《様式 2》に必要事項を記入のうえ、下記あてに申し込んでください。

封書の場合は表に「観察実験アシスタント応募票」と朱記してください。

*応募票を印刷する場合は、A4 サイズで両面印刷してください。

②応募締切：平成 29 年 4 月 7 日（金）必着

*定員を超えた場合は、期間内であっても受付を終了する場合があります。

7 任用までの手順

①「応募票」をもとに京都市教育委員会が書類審査を行い、適任者を観察実験アシスタント名簿に登録します。

②登録者の中から必要に応じて面接・聴取を行い、採用を決定します。

③採用決定者には説明会参加時に委嘱状を発令し、勤務する学校を通知します。活動開始は 6/1 以降となります。

【応募票の提出先】	提出先	〒612-0031 京都市伏見区深草池ノ内町 1 3 京都市青少年科学センター 理科観察実験支援事業担当 あて
	問い合わせ	電話：075-642-1601